

第1回 学校運営協議会 議事録

1 開催日時 令和7年5月19日（月）

開会：午前9時 閉会：午前11時

2 開催場所 静岡県立伊豆総合高等学校土肥分校 応接室

3 出席委員数 5人

石橋 伸行（保護者代表）

永岡 正人（地域住民）

勝呂 拓也（地域住民）

福室 元輔（学校の運営に資する活動を行う者）

涌田 温実（学校の運営に資する活動を行う者）

4 授業見学

各学年の1時間目の授業を委員の皆さんに御覧いただいた。1年生は芸術の授業で、20人の生徒が音楽、美術、書道の各選択科目に分かれて取り組んでいた。2年生は数学Aの授業、3年生は地理総合で、どの学年でも生徒が真剣に授業に取り組んでいる様子を見ていただいた。

5 校長挨拶

(1) 学校運営協議会の趣旨説明

小中学校ではすでに取り組んでいる、学校運営協議会の取組が令和7年度からすべての県立高校でも実施することになった。「地域ぐるみで子どもを育てる」という理念のもと、地域の方に学校活動に参画していただき、協働で学校を運営していくのが趣旨。委員をお引き受けくださり、感謝申し上げます。

(2) 学校の様子

新入生20名を迎え、全校45人でスタートした。1年生は下宿から通学している生徒が10人いる。通学圏外や県外からも入学している。

6 委員の任命

7 委員の紹介（各委員より自己紹介）

石橋 伸行（保護者代表）

長欠生徒選抜の実施により、中学校時代になかなか学校に行くことができなかった息子も、毎日休まずに学校に通えるようになっている。

永岡 正人（地域住民）

カヌークラブの活動以外にも、土肥特産の「白ビワ」を扱う活動で小学校とも連携をしている。そういった面でも学校のお手伝いができればと思っている。

勝呂 拓也（地域住民）

伊豆キャンファームというデイキャンプ場を合わせて土肥には3軒のキャンプ場がある。キャンプの体験など生徒たちに行わせても面白い。写真や動画の仕事もしているので、生徒の支援も可能。

福室 元輔（学校の運営に資する活動を行う者）

後援会として、下宿についても支援をしたい。生徒といろいろな話がしたい。生徒には、登下校の際に気軽に挨拶をしてもらえると嬉しい。

涌田 温実（学校の運営に資する活動を行う者）

地域に住んで知り合った土肥高の卒業生の意見なども聞いている。委員の活動のなかで生かせるとよい。

8 役員選出 会長 永岡 正人 副会長 勝呂 拓也

9 会長挨拶

（永岡会長）魅力ある学校づくりのために、微力ではありますが、何とかお力添えをしていきたい。委員の皆さんと協力して会を運営していきたい。よろしくお願いいたします。

10 議事

第1号議案 令和7年度学校経営計画書（案）

副校長から、令和7年度学校経営計画書（案）について説明を行った。

(1) スクール・ミッション

土肥分校の在り方を示すミッション（使命）。小規模校ならではの手厚い指導、自然環境を生かした体験活動を通して、自己肯定感・自己有用感を育む。

(2) スクール・ポリシー

3年間で生徒をどのように育てるかを示すもの。

(3) 本年度の取り組み（重点目標を中心に説明）

ア「教育相談機能の発展的継続により、生徒の心の安定と体の成長を図る」

土肥分校が以前から重視している観点。SCやSSW、学習支援員との連携、教職員が組織的に対応することを心がけている。行事やその他の場面でルールを意識させたり、健康に関する指導も重点的に取り組んだりしている。

イ「生徒一人ひとりに対応した学習指導、進路指導体制の確立」

多様な進路希望に対して、きめ細やかな指導を行っている。学力については、今年度からスタディ・サプリーを導入し、一人一台端末を活用して、学力伸長を図る。

議長から、説明に対して委員に意見を求めた。

【意見交換】

(涌田委員) カウンセラーは常駐しているのか。

(校長) 常駐はしていないが、重点派遣校として配置されている。毎週1回来校して、生徒の話を聞いてもらっている。

(副校長) 現在は年度初めで、1年生と一通り顔合わせを行ってもらいながら、他学年の生徒も相談に入っている。

(福室委員) 生徒といろいろと話をしたい。まずは挨拶から。勉強のことは学校に願う。生徒と対話をすることで、精神面を支えたい。下宿生と通学生とであまり差別化をせずに、通学生にも地域の行事に参加できるようにしてもらいたい。

(勝呂委員) 下宿運営の立場としては、毎日おいしいご飯を食べてもらいたいと思っている。

議長が委員に第1号議案「令和7年度学校経営計画書（案）」の採決を行ったところ、意義無く、全員一致をもって可決し、承認された。

11 報告事項

(1) 令和7年度校内分掌

(2) 令和7年度行事予定

(3) 令和7年度不祥事根絶取組計画（コンプライアンス委員会）

(4) その他（最近の学校の様子）

- ・センター配信型の遠隔授業
- ・台湾交流会（5月21日）
- ・一日体験入学、オープンキャンパスの日程
- ・生徒の出身中学校、通学方法、部活動人数。過去3年間の進路実績

(5) 今後の会議日程について（副校長）

第2回と第3回はオープンキャンパスと輝潮祭（学校祭）文化の部の開催日に合わせて実施するので、学校行事を御覧になっていただきたい。第4回は日程を調整する。

12 意見交換・質疑応答等

(福室委員) 下宿が学校存続のカギを握っている。現在3カ所だが、女子は土肥ペンションのみ。来年の男子の受け入れ先を検討する必要がある。部活は運動部と文化部を兼ねることができるのか。

(校長) 兼ねて入ることは可能。これまでも、そういう生徒はいる。

(涌田委員) eスポーツ部の活動場所は。

(副校長) 通信環境の関係で、土肥集学校を利用させてもらっている。放課後に集学校に移動して活動をしている。

(勝呂委員) 光回線は学校には入っていないのか。

(校長) 校務用の回線は光ファイバーだが、部活で取り組むゲーム用の回線として使うことができない。一度回線を引く話も出たが、工事費用がかなり掛かる。

(勝呂委員) 補助のようなものがあればよいのだが。

(福室委員) 6月に自宅に光回線が入る予定。もしよかったら、自宅に来て、回線を使ってもよい。生徒が来れば、話す機会にもなる。

13 閉会（勝呂副会長）